2025年度　日本工学院八王子専門学校
スポーツ健康学科三年制　スポーツインストラクターコース
マリン実習Ｃ

対象	3年次	開講期	前期	区分	選※	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	千葉公平			実務経験	有	職種	プロサーファー				

授業概要

レベルに応じたサーフィン・ボディボードの基本技能を理解します。

到達目標

各個人の技量にあった技術レベルで、自らの判断、知識、立ち振る舞いを基に自分自身の責任において実習を行える能力を養います。海におけるマナーなど実際に体験をし、波を含む海洋状況や気象変化、他のサーファー、ボディーボーダーの位置、速度に対する危険予知能力を高め、自然の中で安全に楽しむこと学びます。

授業方法

サーフィン、ボディーボードの実習に分かれて実施。人数が多いのであればグループ分けにて実施します。技能レベルの取得のみならず、自然との触れ合いや集団行動など、社会人として必要なスキルを包括的に学びます。基本的に個人競技ですが、学生同士が周囲への思いやりを持って楽しい時間を共有できるよう行動します。

成績評価方法

最終日に、課題を含めて総合的に評価します。積極的な実習参加度、受講態度によって評価します。

履修上の注意

授業時数の４分の３以上出席しない者は単位取得することができません。講習中は指導員の指示に従い、身勝手な行動は絶対に取らないようにします。海は気象の変化が激しいため、ウェットスーツ等をできる限り着用します。身勝手な行動等を起こし他人に迷惑をかけるような者は単位取得を認めません。※マリン実習Bを取得した学生は、全体をまとめるなど統括的な役割を担ってもらいます。

教科書教材

必要に応じて資料を配布します。

回数	授業計画
第1回	オリエンテーション
第2回	サーフィンのルールとマナー
第3回	人間と自然の関係とは

2025年度　日本工学院八王子専門学校	
スポーツ健康学科三年制　スポーツインストラクターコース	
マリン実習Ｃ	
第4回	安全で健康なマリンスポーツ
第5回	サーフィンの装備
第6回	ボディボードの装備
第7回	海の特性
第8回	サーフィンの基本技術①：波・カレント・サーフポイント
第9回	サーフィンの基本技術②：パドリング・ドルフィンスルー
第10回	サーフィンの基本技術③：波を読む・テイクオフ
第11回	ボディボードの基本技術①：パドリング・ドルフィンスルー